

中学校

年生 ◆◇診療・検査・相談・支援の経過◇◆

*各学年で新たなページが必要な際は、ダウンロードしてお使いください。

1	利用年月日	年 月 日 (歳)		
	機関名		担当者	
	診療や検査 相談内容			
	特記事項			
2	利用年月日	年 月 日 (歳)		
	機関名		担当者	
	診療や検査 相談内容			
	特記事項			
3	利用年月日	年 月 日 (歳)		
	機関名		担当者	
	診療や検査 相談内容			
	特記事項			

中学校

年生 ◆◇診療・検査・相談・支援の経過◇◆

*各学年で新たなページが必要な際は、ダウンロードしてお使いください。

4	利用年月日	年 月 日 (歳)		
	機関名		担当者	
	診療や検査 相談内容			
	特記事項			
5	利用年月日	年 月 日 (歳)		
	機関名		担当者	
	診療や検査 相談内容			
	特記事項			
6	利用年月日	年 月 日 (歳)		
	機関名		担当者	
	診療や検査 相談内容			
	特記事項			

◆◇ライフスタイル①◇◆

記入日 年 月 日

食 事 に つ い て	[食形態など]	
	食 形 態 （普通食・その他⇒	）
	自分で使える道具 （はし・その他⇒	）
	介助の必要 （不要・必要⇒	）
	[好きな食べ物]	
[嫌いな食べ物・食べられないもの]		
[アレルギー] 無 ・ 有⇒		
(症状)		
[外食について]		
・好きなメニュー：		
・入りやすい店：		
[必要な支援の内容]		
(成長段階で必要な指導内容についても具体的に記入してください)		

◆◇ライフスタイル②◇◆

記入日 年 月 日

排泄について	[排便] - サイン： ☐ 自分で予告する (どのように：) ☐ 声かけが必要 (声のかけ方：) - 一日の排便回数： 回くらい - 介助が必要であればその内容
	[排便] - サイン： ☐ 自分で予告する (どのように：) ☐ 声かけが必要 (声のかけ方：) - 排便のリズム： ☐ 毎日 ☐ () 日おき ☐ 便秘症 () 日に一回くらい - 介助が必要であればその内容
	[必要な支援の内容] (成長段階で必要な指導内容についても具体的に記入してください) (スポンの上げ下ろし、ペーパーの使い方、拭き取り方、手洗いなど)

中学校

◆◆ライフスタイル③◆◆

記入日 年 月 日

衣服の着脱

[着る] ☐ひとりでできる ☐手伝いが必要

*必要な支援:

[脱ぐ] ☐ひとりでできる ☐手伝いが必要

*必要な支援内容

[服を選ぶ] ☐ひとりでできる ☐手伝いが必要

*必要な支援内容

[服を調節する] ☐ひとりでできる ☐手伝いが必要

*必要な支援内容

[靴下をはく] ☐ひとりでできる ☐手伝いが必要

*必要な支援内容

[靴を履く] ☐ひとりでできる ☐手伝いが必要

*必要な支援内容

*着脱についてのこだわり等

中学校

◆◆ライフスタイル④◆◆

記入日 年 月 日

清潔・セルフケア

[入浴]

・身体を洗う ☐ひとりで洗う ☐手伝いが必要

*必要な支援内容

・洗髪 ☐ひとりで洗う ☐手伝いが必要

*必要な支援内容

[歯磨き] ☐ひとりで磨く ☐手伝いが必要

*必要な支援内容

[洗顔] ☐ひとりで洗う ☐手伝いが必要

*必要な支援内容

[整容] ☐意識して自分でととのえる

☐声かけが必要

☐手伝いが必要

*必要な支援内容

[爪切り] ☐ひとりでできる

☐手伝いが必要

*必要な支援内容

[生理の手当て] ☐ひとりでできる ☐手伝いが必要

*必要な支援内容

(周期: 日・日数: 日) 多い ・ 少ない ・ 普通

つらい症状:

[睡眠]

- ・就寝時間（ 時 分頃）・起床時間（ 時 分頃）
- ・睡眠時間（約 時間）

[睡眠の状態]

- ☐一人で眠れる ☐添い寝が必要
- ☐寝つきが悪い ☐眠りが浅い ☐夜中に起きる
- ☐その他（ ）

＊必要な支援内容

[寝る時の癖やこだわり]

- ・具体的な状況：（安心するもの安心できる方法、人形や儀式）

[目覚め方]

[持病]

- ・病名（ ）
- ・病状（発作の症状、頻度など）

- ・注意点

[緊急時の注意点] 医師に伝える必要事項、本人への伝え方など

[通学について]

- ☐ひとりで通学 ☐友だちや兄弟と ☐誰かが付き添う
- ☐危険を認識できる ☐むずかしい時がある
- ・安全上の注意点

[外出の状況]

- ・初めての場所に行くとき
- ・道路を歩くとき
- ・交通機関を利用するとき

[外出や移動に必要な支援内容]

（スケジュールやパンフレットなど見てわかるものがあればいいなど）

[怒り、パニックなど不安定になる前兆の状況]

(表情が変わる、緊張する、声が変わる、爪・唇を噛むなど)

[怒り、パニックなど不安定になる原因や状況]

(行動の中断、予告なしの活動や予定の変更、注目されないとき、騒音、光など)

[怒り、パニックなど不安定になった時の状態]

- どのような状態になるか、どのくらい続くか
- 対処法またはしてはいけないこと
- 落ち着ける配慮としてどうしたらよいか
- 落ち着いた後の配慮としてどうしたらよいか

[感覚の特性]

(音、見えるもの、におい、感触、触られることなど)

*留意すること

[こだわりのある行動]

(物を並べる、順番、時間、おなじことを何回も言うなど)

*こだわっていることに対する配慮や対処

*生活上で困っている問題行動への対応など

[社会的ルール]

- ・理解する必要のあること（人に尋ねられるか、公共の施設や交通機関の利用、買い物、短時間一人でいられるかなど）

[人との関わり]

- ・学校での対人関係
- ・家族や友人との対人関係
- ・支援者との関係
- ・苦手とする人

[コミュニケーションについて]

- ・理解のために必要な配慮
（穏やかに話す、絵カードやジェスチャーが必要、筆談が必要など具体的に）

[放課後の活動]

[休日の過ごし方]

[好きな活動・興味のあること]

[苦手・嫌いなこと]

[やってみたいこと]

中学校

年生 この年の思い出

この年の思い出の写真を貼ってください

保護者からのメッセージ

歳の _____ へ

_____ より

Memo